

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後リリークラブ		
○保護者評価実施期間	2025年12月11日		2026年1月16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数) 29
○従業者評価実施期間	2025年12月11日		2025年12月19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月6日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日々の活動の充実と集団療育として様々な年齢・タイプの児童と関わることが出来る。	<ul style="list-style-type: none"> ・指導員同士で活動案を出し合い、季節や今の児童にあった活動を楽しめるように工夫している。 ・複数人で遊べる玩具の充実により、児童同士のコミュニケーションが生まれる環境作りを行っている。 ・部屋割りを工夫し、様々な年齢の児童が活動や自由時間を通して関わることが出来るようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しいイベントや児童や保護者の方からの意見を取り入れ、更に活動の充実化を図っていく。 ・人数が多い時は、部屋割りで人数調整をしながら一層ゆったりと過ごせる空間作りを目指していく。 ・他店舗の放課後デイサービスとの交流を行い、社会性を養う機会を設けていく。
2	子どもの様子の発信、情報共有が出来ている。	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎やモニタリング時、サービス提供記録等で日々の様子の共有を行っている。 ・連絡ツールとしてLINEを使用する事で、相談や緊急時の連絡がスムーズに取れている。 ・インスタグラムにも力を入れ、ご家庭で伝えている事で写真から実際の児童の姿をより身近に感じてもらえている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も職員全員で保護者の方とのやり取りの時間を大切にしていきたい。 ・日々のやり取りやインスタグラムでの発信を継続し、その他子どもの様子を伝える工夫を重ねていく。
3	安心して楽しく通える事業所だと感じてもらっている。	<ul style="list-style-type: none"> ・人気のイベントだけでなく児童からのリクエストを取り入れ活動の充実化を図っている。 ・年齢や趣味に合わせた玩具などの提供により、余暇時間への充実を図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き安心して通っていただけるように児童・保護者の方共に信頼関係を築いていく。 ・体調や心の変化を逃さないように日々の関わり丁寧に行い、寄り添っていく。 ・設備点検、環境作りの見直しを都度行い、児童への安全の確保を行なっていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ご家庭向けの研修の実施、父母会の機会がない。	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の悩みや相談については、LINEやモニタリング時に解決を図っている為、研修会のような機会は作れていない。 ・感染症の流行もあり、開催が難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所のHPに掲載されているご家庭向けの研修の共有など、ご要望に応じて仕組み作りを検討していく。
2	外部との交流をする機会がない。	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントにて外部に出かけた際に、地域の方と外部の施設内で一緒になることなどがある。 ・感染症の流行もあり、開催が難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他店舗との交流イベントの実施が決定している。開催後の改善点や、ご家庭のご要望なども踏まえつつ、今後も開催していく予定で進めている。 ・一昨年行っていた児童館との交流など、安全に考慮しつつ社会性を養う機会を設ける事を検討していく。
3	・緊急時の対応、避難訓練の様子等が不透明となっている。	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時の説明やインスタグラムでの発信を行なっているが、実際に見る機会がないのであまり浸透していない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所で緊急時の対応について引き続き研修を行ない、防災意識を高めていく。 ・避難訓練をする際には、活動名に取り入れる、実施の様子を掲載したインスタグラムの投稿後に、ご家庭にLINEにて連絡する等共有する機会を増やしていく。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	放課後リリークラブ					公表日	2026年3月15日		
						利用児童数	30	回収数	29
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	76%	17%	0%	7%	・自分の子は体格がいいため、活動部屋によっては少し狭いこともある。 ・見学で来た時は、少し狭いかなと思いました。	・今後も来所する児童に合わせて、配置を決めています。		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	90%	7%	0%	3%				
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	66%	28%	0%	7%	・階段が少し急なので、手に荷物をもって降りてくる際に時々ハラハラすることがあります。	・今後も階段の昇降の際は、職員が付き添い怪我の無いようにしていきます。 ・今後も設備点検を実施して、必要に応じて階段の滑り止めの交換等をしていきます。		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	93%	3%	0%	3%		・児童の趣味や年齢に合わせた余暇の時間を過ごす事の出来る環境を整えていきます。 ・今後も日々の設備確認を実施して、清潔かつ安全な空間にしていきます。		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	・職員の皆さんが子の特性や性格をよく理解してくださっています。	・今後の職員の研修や、ひとりひとりに寄り添った支援を行なっていきます。		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	97%	3%	0%	0%				
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	・作成にあたり丁寧に聞き取りをして下さい。			
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	93%	3%	0%	3%				
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	93%	7%	0%	0%				
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	93%	7%	0%	0%	・毎月子どもたちが飽きないように工夫してくださっています。			
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	38%	17%	7%	38%	・個人的には学童を利用しているので機会はあります。	・一昨年は児童館との交流を行なっています。今後もタイミングをみて検討し実施していきたいと思っております。		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧に説明がありましたか。	100%	0%	0%	0%	・丁寧に説明をして下さいました。			
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%	0%	0%	0%				
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	38%	21%	7%	34%	・研修は無いが、情報提供は行なわれています。	・今後も必要に応じて、情報提供を行なっていきます。		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	97%	3%	0%	0%				
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	97%	0%	0%	3%	・親身になってお話を聞いて下さり、丁寧に助言して下さいます。			
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%				
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	10%	24%	24%	41%		・今後必要に応じて検討していきます。			

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	86%	7%	0%	7%	・すぐに対応をして下さいます。	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	86%	7%	0%	7%	・インスタの更新楽しみにしています。 ・SNSで行事(イベント)の様子を発信して下さっています。	・月の予定表に記載しているインスタグラムの周知を、声かけやLINEでの発信もしています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	97%	0%	0%	3%		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	66%	7%	3%	24%		・今後も契約の際での丁寧な説明を行なっていきます。 ・実施の様子の周知していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	62%	14%	0%	24%		・訓練実施の様子を掲載しているインスタグラムの周知を、LINEでも実施していきます。 ・実施日を予定表に記載する等、伝わりやすく工夫していきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	93%	0%	0%	7%		
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	90%	0%	0%	10%	・事故や怪我は今のところ無いが、何かあった時に丁寧に様子を伝えてくれます。	・今後も事故等の無いように細心の注意を払っていきます。 ・怪我をした際には、迅速な対応とともに保護者様への共有を行い、安心していただけるように努めていきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	100%	0%	0%	0%	・親も安心して送り出しています。 ・通所日をとても楽しみにしております。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	83%	14%	0%	3%	・子ども自身の特性上行き渋りがあるが、行ってしまえば毎回楽しかったと言っています。 ・通所日をとても楽しみにしております。	・高学年の児童が増えてきたことの踏まえて、活動だけでなく余暇の時間も児童にとって楽しいものになるよう環境作りを行なっていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	100%	0%	0%	0%	・とても丁寧に子を見て頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 2026年3月15日				
放課後リリクラブ						
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	・人数やその日の状況によって部屋割りなど夫を行なっている。 ・人数や支援にあたり、使い分けが出来る事。また、クールダウン室等の危険防止も行なえている。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	100%	0%		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	60%	40%	・階段が急な為、必ず指導員がついて安全に昇降できるようにしている。 ・階段の昇降は職員の目がないと危険。	・今後も設備点検を行っていく。階段の滑り止め等を必要に応じて交換する。 ・今後も怪我の無いように、階段の昇降では職員が付きそう。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	80%	20%	・活動の種類も多い	・今後も児童の年齢や流行りに合わせた活動、余暇時間の過ごし方が出来るように環境を整えていく。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	・人数や支援にあたり、使い分けが出来る事。また、クールダウン室等の危険防止も行なえている。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	100%	0%	・朝礼や終礼時などで適時伝えてフィードバックをもらえている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	・防災など。見えていない部分の改善で、活動に取り入れることができた。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	・会議の場で行なえている。 ・日々の業務や会議の場で行なえている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	20%	80%		・今後検討していく。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	・会議の場で行なえている。	
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	・市役所のHPに掲載されているご家庭向けの研修の共有など、ご要望に応じて仕組み作りを検討していく。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	80%	20%	・子どもに聞く機会が少ないように感じる。	・活動やイベントの希望を、普段の会話から聞き取りをして取り入れて満足度を高めていく。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	・支援は行なえているとは思うが、作成後に検討が行われている。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	60%	40%	・具体的というよりは、抽象的に感じる。だが支援方法は会議や日常で話す事で具体的な支援に繋がっている。	・具体的な支援を掲げ、職員間での支援方法に方向性の違いが出ないように、また職員に不安が無いように対応していく。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%		

坂の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	・日々、児童のリクエストや保護者からのニーズ、SNSなども活用して取り入れている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	・朝礼と終礼を実施している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	100%	0%		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100%	0%		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	・学校の様子を聞き取りして連携を取ることで支援を行なっている。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100%	0%		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	100%	0%	・児童発達支援のある他店舗との店舗間での共有も行なっている。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	100%	0%		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	0%	100%		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	100%	0%	・今年実施できなかったが、一昨年児童館との交流を行なっている。	・2026年より他店舗との交流イベントの開催が決定している。児童や保護者の希望に寄り添いつつ、今後も実施していきたいと考えている。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0%	100%		・今後検討していく。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%	0%	・帰りの送迎等で行なっている。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100%	0%		

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0%	100%	・感染症防止の観点から実施していない。	・今後検討していく。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0%	100%	・感染症防止の観点から実施していない。	・今後検討していく。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100%	0%			